

機械器具(16) 体温計

管理医療機器 一般の名称：電子体温計(JMDN14032010)

販売名：電子体温計 TO-100

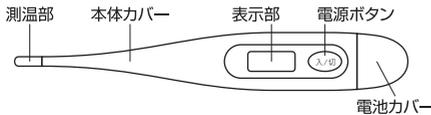
【警告】

お子様だけでご使用にならないでください。

【禁忌・禁止】

- ・測温部を噛まないでください。
- ・人以外の検温にはご使用にならないでください。
- ・測定結果の自己判断や治療は危険ですので、医師の診断に従ってください。

【形状・構造及び原理等】



測温部にあるサーミスタが温度により、電気的抵抗値が変化する特性を応用して、抵抗値の変化を集積回路で演算処理し、体温として表示部に表示します。

<付帯機能>

初期動作確認告知、実測検温終了告知、測定温度範囲外告知、自動電源遮断機能

【使用目的、効能又は効果】

測温部を部位に接触させて、脇下又は口腔(舌下)の体温を測定し、最高温度を保持しデジタル表示する。

【品目仕様】

- ・種類：一般用
- ・方式：実測式
- ・温度測定範囲：32.0℃～42.9℃
31.9℃以下になると「Lo」表示
43.0℃以上になると「Hi」表示
- ・測定精度：±0.1℃
- ・温度表示：3桁デジタル
- ・最小表示単位：0.1℃
- ・応答特性：30秒以内
- ・定格電圧：DC 1.5V
- ・電源：アルカリボタン電池(LR41)
- ・最高温度保持機能：実測した最高温度の測定値を保持する。
- ・測定値メモリー：前回測定した測定値を記憶保存する。

【操作方法又は使用方法等】

- 1)電源ボタンを押す。
- 2)“ピー”音の後に表示部の全セグメントが表示される。
その後、表示部右下に“M”が表示され、前回測定値が2秒間表示される。
- 3)その後、“C”の点滅が開始し、測定可能となる。
- 4)測温部を口腔(舌下)または脇下に密着させ安静にする。
- 5)“ピー・ピー”音が連続10秒間鳴ったら、測定が終了に近づいた合図である。体温を正確に測定するためにはさらに口腔(舌下)で約2分、脇下で約3分以上続けて測定する。
- 6)表示部に測定された体温が表示される。
- 7)測定が終わったら、電源ボタンを押せば、表示が消え電源OFFになる。

- 8)電源ボタンを押さなかった場合、約9分後に自動的に電源OFFになる。

【使用上の注意】

- (1)小さなお子様の手の届かないところで保管してください。
また、お子様にご使用の際は、先端の測温部で目を突いたり、電池を誤飲しないよう保護者の監視下でご使用ください。
- (2)運動・食事・入浴の後は十分な時間を置いてから体温を測定してください。
- (3)口腔(舌下)の体温を測定する時は、指定の場所に挿入し測定中は動かさないでください。本体を強く噛まないでください。
- (4)体温以外の測定及び、人以外の検温に使用しないでください。
- (5)口腔(舌下)の体温を測定する場合は、ご使用前に消毒用アルコールを染み込ませた布等で測温部を拭き、清潔にご使用ください。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

高温や直射日光のあたる場所、湿気の多い場所や水のかかる場所、ほこりの多い場所、腐食性ガスの発生する場所で保管しないでください。

【取り扱い上の注意】

- (1)分解・改造・修理は絶対行わないでください。
- (2)電池カバー部分は防水性がありません。電池カバー部分に水等をかけたり、本体に水等をつけたりしないでください。
- (3)熱湯消毒はしないでください。
- (4)丸洗いや超音波洗浄はしないでください。
- (5)極端に曲げたり落としたり強い衝撃を与えないでください
- (6)体温を測定する時、周囲温度が体温より高いような場合は測温部に水をかけ、測温部を冷やしてから測定し、終了のお知らせ音が鳴ったらすぐ表示値を読み取ってください。
- (7)電池が消耗した場合、表示部の右下に電池低圧マークが表示されます。このような場合、電池を交換してください。
- (8)電池交換の方法は、取扱説明書をご参照ください。

【保守・点検に関わる事項】

- (1)使用前に清潔な状態にし、作動するか(電源が入るか)を確認してからご使用ください。
- (2)汚れは、中性洗剤又はアルコールを染み込ませた布でよく拭いてください。

**

*【製造販売業者及び製造者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売元：株式会社ドリテック
製造元：VEGA TECHNOLOGIES INC.(中国)
東莞東冠電子製品有限公司

連絡先

株式会社ドリテック お客様相談センター
ナビダイヤル 0570-075-019
受付時間：月～金 9:00～12:00, 13:00～17:00
(祝祭日および当社指定休日を除く)

取扱説明書を必ずご参照ください。